

静岡教弘だより

夏



「エノキ」 静岡県立藤枝特別支援学校 焼津分校 高等部3年 有ヶ谷晴紀
写真をよく見てアクリル絵の具でエノキを描きました。立体感ができるように何度も絵の具を重ね、
陰影を付けていきました。1本1本エノキを描くことが楽しかったです。

NO.151
2023

静岡教弘教育研究実践論文募集のお知らせ

令和4年度事業報告・令和5年度事業計画

静岡教弘リタイアメントライフプランニングセミナー開催のお知らせ

元気発信局「伊東市立池小学校」

日教弘ホームページからも
ご覧いただけます。



「新たな時代」に向かう子ども・教職員・学校を支えます

公益財団法人日本教育公務員弘済会静岡支部
支部長 下橋 一徳

6月22日に行われました、運営委員会・幹事会にて選任され、7月1日をもって支部長に就任いたしました。このような大役の責任の重大さに身の引き締まる思いです。前任の鈴木良明支部長を始めとした歴代の支部長には遠く及びませんが、静岡支部の未来に向けて尽力する所存です。

さて、「新たな時代の学び」「新たな時代の働き方」等、「新たな時代」という冠をつけた言葉が様々な場で使われ始めてから数年がたちます。その後、新型コロナウイルス感染症によるパンデミックがありましたが、そうした中でも「新たな時代」のキーワードとなるオンライン授業等を始めとするICTの活用は、ずいぶん進展したように感じます。そして、コロナウイルス感染症の扱いが変わる中、社会においても、教育においても「新たな時代」に向けた動きが更に加速すると思われます。教育における「新たな時代」に向けた動きとは、「文化の継承を主体とする教育」から「文化を創り出すことを主体とする教育」への転換だと考えます。世の中やその変化についていく力ではなく、世の中を変えていく力が大切だとされています。すでに教育現場でも、こうした様々な実践が進められています。

昨年度の静岡教弘教育研究実践論文募集に、小学校における「クラウドファンディングを利用した地元特産品レトルトカレー作り」や、高等学校における地域活性化を目指した「起業家精神育成プロジェクト」の応募がありました。このような新たな実践やそのための研究・研修には、様々な工夫や努力が必要です。社会状況の変化に伴い、新たな視点等も必要になってきています。助成金の使途に、「中学校生徒・教職員の保菌検査」がありました。梅漬けや山葵漬けといった食品加工の際に必要になるとのことでした。県内43校全ての特別支援学校を対象とした教育支援事業においても、様々な新たな教材・教具等に助成金を活用していただきました。

私たち日本教育公務員弘済会は、こうした子どもたちのためにチャレンジする教職員・学校を、教育研究助成事業で支えていきます。そして、新たな時代に夢を持ち、意欲あふれる子どもたちを、奨学事業で支えていきます。さらに、福祉事業で教職員に元気を、共済事業で安心を提供していきます。時代が変われば、必要となる助成等も変わってくるはずです。ぜひ皆様の、教育現場の声をお聞かせください。これからも、子どもたちのため、教職員・学校のために尽力していきます。

ご理解とご協力を願い上げます。

国公立幼稚園・こども園にチューリップ球根を1園100球贈呈!!

毎年、チューリップの球根を沢山頂き、ありがとうございます。毎年、綺麗に花を咲かせてくれています。また、咲き終わった球根を次年度にも生かして使うことで、花は小さいのですが、それはそれで、また、とても可愛く思えて、癒されています。

卒園式、入園式の両方の式に、チューリップの花が上手く咲くよう、球根を植える時期を考えたり、時期をずらしたり、日向に出したり、日陰にしまったり、子ども達のため、毎日職員も楽しみながら、チューリップの生長を見守ったりしてきました！いつも沢山の球根をありがとうございました！（抜粋）

御前崎市立北こども園 園長 徳原久美子



先生方を応援 !!

学校・園を応援 !!

令和5年度 運営委員会 開催

令和5年6月22日に令和5年度第1回静岡教弘運営委員会が開催され、令和4年度の事業・決算報告が承認されました。また、令和5・6年度の役員及び運営委員も決定いたしました。

なお、令和5年度の事業計画・予算は令和4年度第2回静岡教弘運営委員会において既に決定し、これに基づいて事業を進めております。詳しくは、本号3・4ページをご覧ください。



支部長 下橋一徳



副支部長 市川克明



副支部長 織田 敦



副支部長 赤池浩章



常任幹事 仁科 聰



幹事 川島広己



幹事 神谷 昇



幹事 小関雅司



監査 高橋 豊



監査 田中 勉

「静岡教弘だより」の編集にあたりましては、運営委員全員がモニターとして意見・感想等を報告し、編集委員会で、その内容を反映させた原稿づくりを行っています。

今後も紙面の充実を図り、情報を発信してまいります。

役員	職名	氏名	現職名
支部長	下橋一徳		
副支部長	市川克明	静岡県校長会会长	
	織田敦	静岡県高等学校校長協会会长	
	赤池浩章	静岡県教職員組合中央執行委員長	
常任幹事	仁科聰		
幹事	川島広己	静岡県教職員互助組合理事長	
	神谷昇	静岡県教職員生活協同組合理事長	
	小関雅司	常葉大学浜松キャンパス浜松基礎教育センター主幹	
監査	高橋豊	静岡県公立小中学校事務職員会会长	
	田中勉	静岡県公立高等学校事務職員協会会长	
	所属	氏名	現職名
静岡県校長会		石井晴彦	東伊豆町立稻取小学校長
		大塚弘一郎	沼津市立原東小学校長
		小野昌伸	静岡市立森下小学校長
		石原良彦	焼津市立港中学校長
		伊藤貴亮	菊川市立六郷小学校長
		安藤和典	森町立旭が丘中学校長
		井村由紀子	浜松市立伊目小学校長
静岡県校長協会		佐原哲之	湖西市立新居小学校長
		渡森和彦	県立吉原工業高等学校長
		寺島明彦	県立清水東高等学校長
		宮田治幸	県立静岡東高等学校長
		望月久資	県立磐田農業高等学校長
静岡県教育諸団体		伊賀匡	県特別支援学校長会会长・県立中央特別支援学校長
		酒井浩志	県公立小中学校教頭会会长・静岡市立西豊田小学校教頭
		佐野仁彦	県高等学校等副校長・教頭会常任理事・静岡市立高等学校副校長
		山下賀久	県公立小中学校事務職員会副会長・焼津市立焼津中学校統括室長
		大津慶記	県公立高等学校事務職員協会副会長・県立浜松北高等学校事務長
		伊藤公子	浜松市立幼稚園長会常任理事・副会長・浜松市立北浜東幼稚園長
		松永幸伸	県私学協会事務局次長
		野村昌宏	書記長（磐周）
静岡県教職員組合		福田敬子	中央執行委員（駿東）
		鈴木克幸	中央執行委員（浜松）
		内藤正臣	中央執行委員（静清）
		伊藤智尚	静清教組書記長
		三枝文和	田方支部長
		西川幸一郎	三島支部長
		長島佳代子	沼津支部副支部長
		落合誠	小笠支部長
		竹内直樹	磐周支部長
		石原歩人	湖西支部長
		山村恵美子	養護教員部（榛原）

令和4年度事業報告・令和5年度事業計画

教育振興事業		令和4年度 事業報告		令和5年度 事業計画																																			
I 奨学事業																																							
● 奨学金の貸与		最高 100 万円・無利息 45 件 総額 3,975 万円 令和5年3月31日現在残高 423 件 283,580,213 円		最高 100 万円・無利息 60 件程度 5,800 万円 令和6年2月1日より申し込み受付予定																																			
● 奨学金の給付		公立高校長、私立高校長、特別支援学校長、県高校長協会、県私学協会、県特別支援学校長会の推薦に基づき、公立高校、私立高校、国立・公立特別支援学校高等部在学中の生徒を対象に、全日制 7 万円、定時制・通信制 3 万円、特別支援学校 3 万円を給付																																					
1 高等学校等 給付奨学生	全曰制 199 人 定時制・通信制 72 人 特別支援学校高等部 33 人 総額 1,708 万円		全曰制 199 人 定時制・通信制 72 人 特別支援学校高等部 34 人 総額 1,711 万円		修学意欲がありながら学資金の支払いが困難と認められる4年制大学生に対し、奨学金月額3万円を4年間給付する事業を2023年度から開始するため、高等学校・特別支援学校高等部最終学年在籍者を対象に6人募集し、決定																																		
2 大学給付奨学生 (予約型)																																							
II 教育研究助成事業																																							
Renew 1 静岡教弘 教育活動奨励賞 奨励金	県教育委員会、静岡市・浜松市教育委員会、県校長会、県高校長協会、県特別支援学校長会、県私学協会、県教職員組合、静岡教弘参事の推薦に基づき、地域との連携や特色ある教育研究活動の実践を推進し、実績を上げている学校、団体等に対し、1件 10 万円を贈呈				修学意欲がありながら学資金の支払いが困難と認められる4年制大学生に対し、奨学金月額3万円を4年間給付する事業を、高等学校・特別支援学校高等部最終学年在籍者を対象に6人募集																																		
	208 校 総額 2,080 万円		238 校 総額 2,380 万円																																				
2 静岡教弘 研修補助金	県教育委員会、県校長会、県高校長協会、県特別支援学校長会、浜松市立幼稚園園長会、県私学協会、静岡教弘参事会の推薦に基づき、校内研修における講師の招請、または、校外研修にかかる旅費等に対し 1 件 10 万円を贈呈		103 件 総額 1,030 万円		104 件 総額 1,040 万円																																		
3 静岡教弘 教育研究実践 論文奨励金	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">学校部門</th> <th colspan="2">個人・グループ部門</th> <th rowspan="2">令和5年度奨励編数 (両部門合わせて)</th> </tr> <tr> <th>奨励金額</th> <th>令和4年度実績</th> <th>奨励金額</th> <th>令和4年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>静岡教弘最優秀賞</td> <td>60万円</td> <td>1編</td> <td>30万円</td> <td>1編</td> <td>2編(各1編)</td> </tr> <tr> <td>静岡教弘優秀賞</td> <td>30万円</td> <td>3編</td> <td>10万円</td> <td>2編</td> <td>5編</td> </tr> <tr> <td>静岡教弘優良賞</td> <td>10万円</td> <td>7編</td> <td>5万円</td> <td>14編</td> <td>20編程度</td> </tr> <tr> <td>静岡教弘奨励賞</td> <td>3万円</td> <td>29編</td> <td>1万円</td> <td>49編</td> <td>上記以外の全ての論文</td> </tr> </tbody> </table>			学校部門		個人・グループ部門		令和5年度奨励編数 (両部門合わせて)	奨励金額	令和4年度実績	奨励金額	令和4年度実績	静岡教弘最優秀賞	60万円	1編	30万円	1編	2編(各1編)	静岡教弘優秀賞	30万円	3編	10万円	2編	5編	静岡教弘優良賞	10万円	7編	5万円	14編	20編程度	静岡教弘奨励賞	3万円	29編	1万円	49編	上記以外の全ての論文			総額476万円 日教弘教育賞優良賞受賞 個人グループ部門1編 日教弘教育賞奨励賞受賞 学校部門/個人・グループ部門各1編
	学校部門			個人・グループ部門		令和5年度奨励編数 (両部門合わせて)																																	
	奨励金額	令和4年度実績	奨励金額	令和4年度実績																																			
静岡教弘最優秀賞	60万円	1編	30万円	1編	2編(各1編)																																		
静岡教弘優秀賞	30万円	3編	10万円	2編	5編																																		
静岡教弘優良賞	10万円	7編	5万円	14編	20編程度																																		
静岡教弘奨励賞	3万円	29編	1万円	49編	上記以外の全ての論文																																		
				総額500万円 日教弘教育賞3編推薦予定																																			
4 静岡教弘 教育研究団体 助成金	県校長会研究会、県高校長協会研究会、県教職員組合教育研究集会、県公立小中学校教頭会研究会、県高等学校等副校長・教頭会研究会、県公立高等学校事務職員協会研究会、県教職員組合養護教員部研修会、県養護教諭研究会、県高等学校養護教育研究会、県教職員組合立教育研究所、県特別支援学校長会研究会、県公立小中学校事務職員会研究会、県私学協会研究会、県教育研究会、浜松市教育研究会に助成金を贈呈		総額 455 万円		総額 475 万円																																		
5 静岡教弘 全国レベルの 研究大会助成金	① 第 57 回東海・北陸地区連合小学校長会教育研究静岡大会 ② 令和4年度第 50 回東海・北陸地区公立学校教頭会研究大会「静岡大会」 ③ 第 36 回東海北陸地区へき地・複式・小規模学校教育研究大会静岡大会 ④ 第 46 回東海北陸公立学校英語教育研究会(静岡大会) ⑤ 令和4年度東海地区高等学校教頭・副校长会連絡協議会総会及び研究協議会 ⑥ 第 73 回全国高等学校定期制通信制教頭・副校长会教育研究協議会 静岡大会 ⑦ 第 65 回全国特別支援学校肢体不自由教育教頭協議会静岡大会 ⑧ 全国高等学校長協会家庭部会東海地区連絡・研究協議会 ⑨ 第 46 回東海地区特別支援学校知的障害教育研究大会 ⑩ 中部地区肢体不自由教育研究大会(静岡大会) ⑪ 令和4年度全国高等学校定期制通信制教頭副校長協会東海支部理事会並びに研究協議会		① 第 77 回指定都市小学校長会研究協議会浜松大会 ② 第 62 回全日本中学校技術・家庭科研究大会(第 60 回東海北陸地区中学校技術・家庭科研究大会静岡大会) ③ 第 55 回東海地区公立小中学校事務研究大会静岡大会 ④ 第 70 回全国水産高等学校実習船運営協会研究協議会 ⑤ 令和5年度東海四県全商校長会 ⑥ 令和5年度東海地区機械教育研究会第 52 回研究協議会 ⑦ 令和5年度東海地区電気教育研究会第 52 回研究協議会		総額 65 万円																																		
				総額 70 万円																																			

III 教育文化事業

●地域教育振興事業への助成	退職校長親和会の地域教育振興事業へ 30万円を、地域と連携した文化活動を実践している団体等に総額40万円を助成		
●へき地学校教育支援事業（単年度）	へき地指定2~5級の学校に対し、教育内容等の充実を図るために1件5万円、合計55万円を助成	へき地指定2~5級の学校に対し、教育内容等の充実を図るために1件5万円、合計55万円を助成	
●PTAの活動・講演会への助成	県校長会・県高校長協会と協議し、県PTA連のすぐれたPTA活動や、高PTA連の主催する講演会等に100万円を助成		
●静岡県教育事業団体連絡会の活動への助成 教育講演会の主催	教育講演会の主催団体として、県下14会場で専門家、著名人を招いて地域社会の文化の向上、教職員の知識と教養の向上のための講演会を開催し、総額60万円を助成 お問い合わせ 教育講演会 ····· 静岡県教育会館事務局 TEL 054-252-1011		
●特別支援学校教育支援事業（単年度）	令和4年に公益財団法人日本教育公務員弘済会本部が創立70周年を迎え、その記念事業として静岡県内の国公私立特別支援学校に対し、1校20万円を上限として、総額8,543,009円を助成		

福祉事業

令和4年度 事業報告

令和5年度 事業計画

●祝金・記念品の贈呈	令和4年度 事業報告		令和5年度 事業計画					
	祝金・記念品	贈呈額	令和4年度	令和5年度				
結婚祝金	1万円	247人	250人					
誕生祝金	1万円	357人	470人					
30歳誕生日記念品	5千円	281人	300人					
40歳誕生日記念品	5千円	229人	210人					
50歳誕生日記念品	5千円	270人	250人					
60歳誕生日記念品	5千円	467人	440人					
健康増進補助（59歳対象）	フットピロー	399人	450人					
●宿泊補助	宿泊施設	補助金額 (1泊につき)	年間限度泊数	令和4年度	令和5年度			
	日教弘指定宿泊施設 東京都内	4千円	合計3泊	57人	継続			
	日教弘指定宿泊施設 その他	3千円		96人	継続			
	伊東園ホテルグループ	4千円		256人	継続			
	ホテルウェルシーズン浜名湖	4千円	合計4泊	32人	継続			
	ホテル鞠水亭	4千円		3人	継続			
	KAReN HaMaNaKo かんざんじ荘	4千円		8人	継続(休業中)			
●教弘友の会	事業	内容等	令和4年度		令和5年度			
	反の会たよりの発行	年1回	4,500部	会員数3,944人	4,700部			
	人間ドック受診補助金	1万円	61~67歳対象	810人	61~67歳対象			
	余暇活動補助	3千円	61歳対象	106人	61歳対象			
	損害保険「教弘フルガード」の案内	傷害事故・賠償事故・携行品損害・救援者費用損害を補償する「教弘フルガード」のチラシの送付、参事によるパンフレット配布により加入推進						
●静岡教弘だよりの発行	年4回							
	令和4年度3月末と令和5年度3月末退職教職員・その他希望者等も対象に事業内容及び教弘保険の保険料支払い方法変更手続きや、退職後の生活設計等に関するセミナーを県下6会場で開催							
	令和5年度に60歳・59歳を迎える教弘会員はじめ希望者等も対象にリタイアメントライフを充実させるためのプランニングに関するセミナーを県下4会場で開催（日程等詳細はP6参照）							
●損害保険	東京海上日動火災保険会社と提携し、団体総合生活保険「教職員収入ロングウェイサポート」の普及・拡大のため、広報チラシの送付							
	募集期間令和4年6月1日~令和5年6月20日		募集期間令和5年6月1日~令和6年6月20日					
	中途加入の補償期間 加入依頼日の属する月の翌月1日午前0時~令和5年8月1日午後4時		中途加入の補償期間 加入依頼日の属する月の翌月1日午前0時~令和6年8月1日午後4時					
共済事業 提携保険事業	令和4年度 事業報告			令和5年度 事業計画				
	日教弘会員である教育関係者のための共済制度として、ジブラルタ生命保険株式会社と提携し、互助の精神を基盤に、集団契約特約を附加した割安な保険料で大きな保障が得られる教育関係者だけが加入できる「教弘保険」の普及・拡大							

☆ 教育振興事業は、教育振興事業選考委員会の選考後、幹事会の議を経て、支部長が決定します。

☆ 福祉事業の「祝金・記念品の贈呈」は、それぞれ、教弘保険への継続加入条件等に該当している方が対象となりますので、詳しくは、事務局（TEL054-205-5130）までお問い合わせください。

静岡教弘教育活動奨励賞・静岡教弘研修補助金の贈呈のお知らせ

6月20日に「静岡教弘教育活動奨励賞」237件と「静岡教弘研修補助金」104件が贈呈校（園）に決定しました。7月中旬から、該当校（園）にお伺いして、教育活動奨励賞と研修補助の贈呈式を行います。



伊東のシンボル大室山



大室山遠足

伊東市立池小学校

いとうしりつ いけ しょうがっこう



「志をもち 豊かに関わり合い しなやかに生きる子」

本校は、静岡県の東部、伊豆半島の東側、相模湾を望む大室山の麓の豊かな自然に恵まれた環境の中にあります。この大室山は伊東市のシンボルにもなっており、校舎内からも四季を通じて変化する山肌に季節を感じることができます。

本校には、誇れる自慢が2つあります。それは、「地域の協力（PTAも含む）」と上記の「豊かな自然」です。地域の多くの方々の協力を得て、稲作り、ホタル合宿（宿泊訓練）、田んぼを会場としたマラソン大会、育てた餅米での餅つきなどに取り組み、学校教育目標の具現化を図っています。

地域の協力を得ながら取り組む全校児童による稲作り

地域の「田んぼ先生」の指導の下、5年生が「田んぼリーダー」として全校の中心となって活躍するのが稲作りです。稲作りは、種まきから始め、その後、田起こし、代かき、田植え、稻の生長の観察、草取り、稻刈り、脱穀、糲すり、餅つきと続きます。それぞれの活動の中で、地域の方が作業についてアドバイスしてくれたり、PTAが田んぼで汚れた子どもたち手足や服を洗ってくれたりしています。

子どもたちは、6年間を通じて稲作りについて深く学ぶことができます。稻の生長の様子、育て方、田んぼに入った時の感触、作業の大変さ、地域の方との関わり、収穫の喜び等、体験を通して、学校教育目標にもあるように、志をもち、人やものと豊かに関わり合ながら、しなやかに生きていくことができると思っています。



田んぼの先生の説明

教職員が地域と関わることで 資質能力の向上を図る



地域の方と関わるのは、子どものためだけではありません。教職員にとっても、いろいろなことを学ぶ機会が増えます。地域には、野菜作りの名人があり、ゲストティーチャーとして授業に招くのですが、まずは担当が野菜の育て方を学ぶことができます。生活科で野菜を育てますが、その地域の気候や土に合った育て方を教職員が知ることは、今後の授業作りに役立ちます。「地域は教室であり、教材であり、先生である」という思いで地域と連携しています。

野菜作り名人から
アドバイスを受ける様子

所在地・TEL

〒413-0234
伊東市池 477-2
0557-54-0195

「静岡教弘リタイアメントライフ ランナーセミナー」のお知らせ

福祉事業

今年度末をもってご退職されます会員の皆さまをはじめ、教育関係者の方はどなたでも参加いただけますリタイアメントライフのプランニングに役立つセミナーを開催いたします。

9月に今年度60歳と59歳を迎える教弘会員の皆さまにはセミナーの案内を発送いたしますので、ぜひお早めにお申し込みください。

リタイアメントライフのプランニングに
役立つ情報を届け！

地区	開催日	曜	時間	会場
東部	1月 20日	土	10:00	プラサヴェルデ(予定)
中部	1月 13日	土	10:00	静岡県教育会館
西部	12月 10日	日	10:00	浜松市教育会館
	11月 12日	日	10:00	総合教育センター

詳細は、「静岡教弘だより No.152 秋号」(10月1日発行予定)に掲載いたします。

教育関係者の方はどなたでも参加できます！

結婚祝金・誕生祝金の申請…忘れていませんか？



会員の皆さまが、ご結婚または子女がご誕生された場合、お祝い金として10,000円を贈呈しています。

申請期間は事由発生後「1年以内」です。申請書は静岡教弘事務局(054-205-5130)または、ジブラルタ生命の学校担当ライフプラン・コンサルタント(LC)にご請求ください。

! HINT ! その1 静岡教弘だよりNo.153(2024年1月1日発行予定)静岡教弘クイズのヒントです！
「ふ」「ら」です。No.152(2023年10月1日発行予定)にも「! HINT ! その2」を掲載します。

令和5年度の年金額

多くの方が65歳から受取開始となる年金額の「改定の仕組み」をご存じでしょうか？

「改定の仕組み」は「物価スライド」「賃金スライド」「マクロ経済スライド」の3つです。

「物価と賃金のスライド」は世の中の状況に合わせて年金額を改定する仕組みです。

一方、非常に分かりにくい仕組みが「マクロ経済スライド」です。要約すると、少子高齢化の影響で今後厳しくなる年金財政を維持する為「年金額を抑制する」仕組みです。

これらの仕組みにより令和5年度65歳の方の年金額は、物価・賃金水準の変動による「2.8%引き上げる」改定とマクロ経済スライドによる「0.6%引き下げる調整」が行われ、最終的に令和4年度から「2.2%引き上げる」増額改定となりました。

しかし、現実は、本来受け取れるはずの年金額よりも実質的に「目減り」している点、そしてこの仕組みが当面継続される予定だという点がポイントです。

年金制度はリタイアメントライフの土台となる制度ですが、年金額が実質的に「目減り」する仕組みも考慮し、将来の事を考える必要もあるかもしれません。

今年の夏、ご自身の年金そしてリタイアメントライフについて、改めてご確認されてみてはいかがでしょうか？

共済事業（提携保険事業）提携保険会社
ジブラルタ生命保険株式会社静岡支社 マーケティングディレクター 保坂克己

静岡教弘参事の
つぶやき



親の背中

30年近くも前の話です。4年生の担任をしていた時、教え子が駄菓子屋でカード付きのお菓子を万引きしてしまったのです。その子は、一度きりの“出来心”を後悔し深く苦しみました。父親は威厳のあるタイプの方で、子どもを殴らないか正直心配でした。その父親が、子どもを連れてお店と学校に謝罪された際、殴るどころか涙を見せたのです。その子は「厳しいお父さんが自分のせいで泣いていた。もう二度と親を悲しませたくない。」と言っていました。

きっと今でも自分の心を締め付けるほろ苦い経験だと思います。同時に一生の宝物として残る経験だととも思います。もしかしたら、自身の子育ても生かされるかもしれません。

父親はその後、「そんなこともあった。」と笑っていましたが、激しく叱責するのでもなく、ましてや殴るのでなく、見事な『親の背中』を見せられ、今まで心が震えたことを思い出します。

保険
「ぼれ話」

論文
募集中!!

令和5年度 静岡教弘教育研究実践論文募集のお知らせ

未発表でオリジナルな内容の教育研究実践論文を募集し、優れた論文を表彰します。
その研究成果を広く県下の学校等に紹介し、静岡県教育の発展、向上に寄与します。

教育研究助成事業

対象	【学校部門】 県内の国・公・私立の幼稚園・こども園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校 【個人・グループ部門】 上記の学校(園)や、県内の教育機関等に所属する教育関係者個人及びそれらの人々で組織する教育研究グループ																				
応募	事前に今年度(令和5年度)の「論文の書き方」「応募申請書」「推薦書(個人・グループのみ)」を当支部事務局または参事、共済事業(提携保険事業)提携保険会社ジブラルタ生命の学校担当者へご請求いただくか、下記URL(日教弘HP)よりダウンロードしてお使いください。 https://www.nikkyoko.or.jp/company/shizuoka/dl.html																				
審査	静岡教弘教育研究実践論文審査会(第1次審査)で審査し、教育振興事業選考委員会(第2次審査)で選考後、幹事会の議を経て、支部長が受賞者を決定します。																				
表彰	12月上旬(予定)に表彰式を行い、下表の奨励金を贈呈し賞状を授与します。 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>学校部門</th> <th>個人・グループ部門</th> <th>奨励編数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>静岡教弘最優秀賞</td> <td>60万円</td> <td>30万円</td> <td>2編(各1編)</td> </tr> <tr> <td>静岡教弘優秀賞</td> <td>30万円</td> <td>10万円</td> <td>5編</td> </tr> <tr> <td>静岡教弘優良賞</td> <td>10万円</td> <td>5万円</td> <td>20編程度</td> </tr> <tr> <td>静岡教弘奨励賞</td> <td>3万円</td> <td>1万円</td> <td>上記以外の全ての論文</td> </tr> </tbody> </table>		学校部門	個人・グループ部門	奨励編数	静岡教弘最優秀賞	60万円	30万円	2編(各1編)	静岡教弘優秀賞	30万円	10万円	5編	静岡教弘優良賞	10万円	5万円	20編程度	静岡教弘奨励賞	3万円	1万円	上記以外の全ての論文
	学校部門	個人・グループ部門	奨励編数																		
静岡教弘最優秀賞	60万円	30万円	2編(各1編)																		
静岡教弘優秀賞	30万円	10万円	5編																		
静岡教弘優良賞	10万円	5万円	20編程度																		
静岡教弘奨励賞	3万円	1万円	上記以外の全ての論文																		
応募締切	8月31日(木)必着																				
応募問い合わせ	〒420-0856 静岡市葵区駿府町1-12 静岡県教育会館4F 公益財団法人日本教育公務員弘済会静岡支部 TEL 054-205-5130 9:00~17:15(土・日・祝日を除く)																				

静岡教弘クイズ当選者発表



静岡教弘だよりNo.151春号の静岡教弘クイズには4,303人のご応募をいただきました。正解は『①鷹②三浦按針(ウイリアム・アダムス)③武田信玄④吾妻鏡⑤曳馬城(引間城)⑥浜松秋葉神社⑦臨済寺⑧大御所政治⑨安倍川餅⑩葵の鈴虫/枯れずの井戸』でした。正解者3,500人の中から厳正な抽選の結果、下記の150の方々に5,000円の図書カードを進呈いたします。次回、静岡教弘だよりNo.152秋号のクイズもお楽しみに!

中村 淳子 (下田小) 原淳子 (函南東小) 内田千尋 (天城小) 森嶋大也 (中伊豆小) 石田涼真 (池小) 岩城眞実花 (伊豆山小) 永井真由 (三島西小) 勝俣祐 (北郷小) 辻貴陽 (成美小) 林童子 (高根小) 石垣さやか (玉穂小) 堀水直子 (御殿場小) 三柴美智子 (須山小) 朝妻尚美 (富岡第二小) 増田瑠 (原小) 伊奈知子 (開北小) 橋本文乃 (広見小) 柏木明子 (丘小) 佐野由紀子 (上野小) 菊地清斗 (富丘小) 木村敏明 (貴船小) 鈴木美和子 (大富士小) 武田早紀 (竜南小) 加藤世志子 (南糸科小) 土屋昂平 (西奈小)	北澤和彦 (横内小) 長橋光希 (黒石小) 鈴木真佐子 (焼津和田小) 鈴木千晴 (青島東小) 仲田貴三子 (西益津小) 落合有紗 (朝比奈第一小) 森下恭太 (藤枝中央小) 杉本真久実 (伊久美小) 椎野舞 (六合東小) 山崎直喜 (田畠第五小) 鈴木南帆 (住吉小) 白澤容子 (三ツ星小) 清水大輔 (内野小) 中村憲司 (新原小) 山内照美 (横地小) 五十石磨優 (掛川城北小) 一木景子 (掛川第二小) 内山春枝 (大瀬小) 中山あおい (竜洋北小) 小松美穂 (豊浜小) 堀内一生 (磐田西小) 西尾敦子 (高南小) 中村美保 (今井小) 川本仁美 (南の星小) 高岡美栄 (富塚小) 皆田英二 (上阿多古小)	徳田雄亮 (蒲小) 駒月晶子 (積志小) 浦山和泉 (二保小) 岡本光世 (浜松東小) 杉下竣哉 (笠井小) 中村美緒 (浜松船越小) 二橋宏之 (熊小) 杉本真久実 (伊久美小) 鈴木範子 (県居小) 夏目誉子 (三ヶ日東小) 水島裕美 (伊谷小) 清水大輔 (内野小) 中村憲司 (新原小) 山内照美 (横地小) 五十石磨優 (掛川城北小) 一木景子 (掛川第二小) 内山春枝 (大瀬小) 中山あおい (竜洋北小) 小松美穂 (豊浜小) 堀内一生 (磐田西小) 西尾敦子 (高南小) 中村美保 (今井小) 川本仁美 (南の星小) 高岡美栄 (富塚小) 皆田英二 (上阿多古小)	齋藤あかり (富士宮第二中) 肥田瑠衣 (富士根南中) 伏見花奈 (清水第五中) 服部紀子 (幾機中) 久住康仁 (中島中) 佐野貴哉 (静岡東中) 小澤恵一 (高洲中) 中村好明 (花川小) 鈴木全 (青島北中) 鈴木幸代 (島田第一中) 鈴木真紀 (初倉中) 西郷和子 (大須賀中) 上田雅之 (磐田南部中) 中山堅登 (磐田第一中) 高倉健二 (神久呂小) 吉田宗弘 (東陽中) 小野田宏子 (入野小) 松田楓 (鶯津小) 杉山裕 (三島南中) 櫻井日向子 (山田中) 田中清子 (山中中) 佐藤里美 (富士岡中) 佐藤沙織 (原里中) 大塚友梨 (駿野東中) 黒石泰司 (大平中) 小出義幸 (浜松西部中) 小野瑞歩 (吉原第三中) 川合公孝 (郡中中) 石川浩一郎 (鷹岡中)	堂前拓耶 (北浜東部中) 竹内陽介 (都田中) 伏見千歳 (浜名中) 堀江功 (新居中) 渡邊太一 (御殿場高) 鈴木道子 (吉原高) 佐久間真紀人 (静岡高) 関根彩子 (相良高) 花崎昌史 (袋井商業高) 松浦純子 (浜松江之島高) 柏木恵理香 (桐陽高) 荒木七海 (藤枝順心高) 松井智美 (常葉大学附属菊川中高) 成瀬洋右 (浜松学院高) 福本宏 (伊豆の国市立伊豆松崎分校) 今田美幸 (丸塚中) 鳥居敦雄 (高台中) 長谷川奈美 (積志中) 飯尾里美 (新津中) 生熊和広 (浜松東部中) 鈴木貴裕 (与進中) 黒石泰司 (大平中) 小出義幸 (静大附属特支) 川合公孝 (郡中中) 大庭弘達 (北星中)	藤井みち子 (伊豆海認定こども園) 土屋桃子 (南伊豆認定こども園) 鈴木麻冬 (富士岡幼) 杉山綾 (清水南幼) 小名靖子 (長泉幼) 宮崎帆乃花 (富士美幼) 土屋理紗 (戸田こども園) 牧田千鶴 (高部中央こども園) 正田詩織 (中村町こども園) 大畑恵 (下川原こども園) 三浦君江 (安倍中央こども園) 松浦正江 (相良こども園) 後藤明子 (池新田幼) 高塚久美子 (御前崎さらくこども園) 平野多加 (可美幼) 藤原翔子 (大崎幼) 待井奈津子 (伊佐見幼) 井嶋美里 (高台幼) 長田真弓 (北庄内幼) 宮崎彩 (鷺津幼) 堺美雪 (新居幼) 山田直子 (沼上こども園) 多々良勇也 (県教委高校教育課) 小楠晃也 (焼津青少年の家) 肥田進 (退職者)
--	---	--	---	---	---

8月14日から18日は事務局は閉局いたします。宿泊利用券の申請はホテルへの予約後、宿泊日の一週間前までにご連絡ください。